

和歌山県看護連盟 連盟だより

つれもて

第71号

発行者
和歌山県看護連盟
和歌山市太田4-11-18
リベラルパレス太田501
電話 073-488-6575
FAX 073-488-6580

発行責任者
川村 健太

＝ 令和4年度 ＝ 新役員を迎えて



2022・6 CONTENTS



「ごあいさつ」	和歌山県看護連盟 会長	川村 健太 …	2
「ごあいさつ」	自由民主党 和歌山県支部連合会 和歌山県議会議員	中本 浩精 …	3
ともものうりお が取り組む5つの看護政策			4
ともものうりお候補研修報告			5
新役員紹介			6
令和4年度日本看護連盟通常総会にオンライン参加をして			7
令和4年度和歌山県看護連盟通常総会に参加して			8
青年部活動報告			9
「ともものうりお」決起大会に参加して			10
委員会活動紹介「教育委員会」			11
入会のご案内・編集後記 他			12



ごあいさつ

和歌山県看護連盟 会長 川村 健太

雨後の緑が目には鮮やかな季節です。会員の皆様には平素から連盟活動へのご支援とご協力を頂いておりますことに、心から感謝申し上げます。

このたび和歌山県看護連盟会長に就任することになりました川村健太です。連盟活動を始めたきっかけは、東日本大震災の翌年福島県で開かれた全国ポリナビワークショップに参加した際、被災時の状況やその時、看護師は病院内でどう働いていたのかを聞きました。自分自身も被災しているにもかかわらず、患者の為に働く看護師の生の声を聴き、胸を熱くしたのを今でも覚えています。私たちの和歌山県でも南海トラフ大地震がいつ来るかわかりません。その時、混乱の中、国からの援助や医療活動ができるように最前線で整備し、指揮できるのは看護連盟と看護師代表の国会議員です。ポリナビワークショップ後すぐに被災地の看護師の状況を和歌山の看護師に伝えたいと思い、福島県から講師として招き、災害の研修をしたことを覚えています。

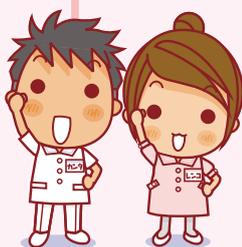
それから 10 年以上青年部や監事として連盟活動をさせて頂き、また管理者で働いていくうちに、看護の処遇問題や職場環境を整えるサポートがしたいと思うようになっていきました。今回、看護連盟の会長としてご推薦を頂きましたので、若輩者ではございますが、皆様のご意見をしっかりと伺い、一生懸命会長職を全う致したいと思っておりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

さて、7 月には第 26 回参議院選挙です。

COVID-19 の猛威により、医療者の働き方まで変わりました。医療ひっ迫や感染対策により、やりたい看護、提供したいケアが出来ないと感じている方も少なくないと思います。

『ピンチはチャンス！』

現在、メディアでも医療看護について取り上げられ、国民の関心も高まっています。今こそ看護職が一丸となって看護の尊さ、看護の未来を伝え、ともなうりお候補を国政に送りましょう。看護職の皆様が 1 日でも早く、いい看護が出来たと笑い合えるように和歌山県看護連盟は『ともなう選挙』を駆け抜けます！





ごあいさつ

自由民主党 和歌山県支部連合会

和歌山県議会議員 **中本 浩精**

和歌山県看護連盟の皆様には、平素より自由民主党および県政発展に対し、熱いご支持、支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

私は橋本市議会議員を経て、県議会議員に当選させていただき現在3期目でございますが、これまで、1. まじめに努力する人が報われる社会を実現する 2. 礼節・道徳・倫理を重んじる社会を構築する 3. 未来に期待が持てる社会を創造する を政治信条に日々取り組んでまいりました。今後も、そんな社会の実現をめざして、一意専心の気持ちで取り組んでいきたいと思っています。

私はいわゆる野球少年でした。中学校・高等学校6年間野球部に所属して、野球の練習に明け暮れておりました。その後、明治大学に進学し、大学でも4年間野球に熱中した日々を送りました。当時、明治大学には高田繁さんや星野仙一さんを育てた島岡吉郎監督がいらっしゃいました。「鬼の島岡」と言われるぐらい、それはそれは厳しい監督さんで毎日とことんしごされました。島岡監督は野球の上達、技術面の向上もさることながら、それ以上に社会人として通用する人間の育成を考える監督さんでした。あいさつなどの礼儀作法、感謝の心、そして何事にも「魂を込めろ」「誠を持って」「命懸けでいけ」の3つの教えを徹底的に仕込まれました。

私は、この島岡監督の下で大学4年間を過ごしましたが、野球を通して島岡イズム「人間力」が培われたと思っています。そして、この4年間の経験は私の人生の礎となっています。

さて、少子・高齢化社会を向かえ、看護師の果たす役割は増大の一途をたどっていますが、医療現場の最前線に立っていらっしゃる看護師の皆様方の声を政策に反映させ、より良い医療・看護を提供できるように体制を整えていくことが私たち議員に課された責務であると考えています。AIやロボット技術が進展し、看護師の働き方改革に繋がる時代が近い将来、やってくるかも知れませんが、どんな時でも現場主義を大切にし、貴看護連盟と意見交換を緊密にして、和歌山県の医療環境の整備と働き甲斐のある職場づくりの実現に向け、尽力していく所存でございます。

最後になりましたが、和歌山県看護連盟の益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げて、ごあいさつといたします。



参議院 自民党比例代表 (全国) 組織内候補予定者 友納 理緒

2021
New

ともものうりお が取り組む
5つの 看護政策



1 コロナ禍。頑張る仲間がもっと報われるために！

経済的に報われていることが実感できる処遇の改善
平時から余裕をもった人員配置

2 看護師がもっといきいきと働き続けられるために！

夜勤負担の軽減や長時間労働の解消のための仕組みづくり
暴力・ハラスメント対策の推進

3 地域社会にもっと訪問看護を！

訪問看護、看護小規模多機能型居宅介護などの人材確保・環境整備
安心な暮らしを支える看護提供体制づくり

4 看護職にもっと安心・安全を！

医療紛争の裁判によらない解決手続きの確率と普及
医療事故の再発防止に向けた取り組みの推進

5 看護職がもっと安心して子育てができるように

病児・病後児保育施設など多様な育児の受け皿の整備
「小1の壁」が生じないよう学童保育の拡充

Profile
プロフィール



ともものうりおを
知ってください！

もっと詳しく →





ともものう りお候補研修報告

和歌山県看護連盟 海南海草支部委員会委員 袋邊 学

令和4年4月28日(木)13:30～15:00に、和歌山県看護協会看護研修センターに友納理緒候補が来県され、“ともものう りおさんを応援する会”を開催されました。参加者50名、和歌山県自民党支部連合会より、看護を考える部会長 山田正彦先生、自民党県連副会長 井出益弘先生、自民党県連幹事長 山下直也先生が出席され、応援メッセージをいただきました。

友納候補は、看護師、保健師の資格を有し、弁護士の実務を持つ立場から、われわれ看護師が医療現場で、最も身近に毎日行う重要な業務のひとつである“看護記録”に焦点を当て、講義を行ってくれました。内容については以下に要点をまとめます。

- 情報共有の手段としての重要性について、記録を通じて情報共有することで、はじめて患者に対する継続性と一貫性をもった医療・看護を提供することができる。逆に、情報が誤って共有されると、医療事故につながる危険性がある。
- 証拠としての重要性について、裁判における記録の役割として、証言より文書は価値ある証拠となる。そこで、重要になるのが、この証言を裏付ける診療録や看護記録といった客観的な資料(文書)である。
- 情報共有の手段としての記載のポイント、事実を正確に記載する。事実を客観的に記載する。わかりやすい記載をする。
- 証拠としての記載のポイントは、適時に記録をする。必要な事実を漏れなく記載する。改ざん(と疑われるようなこと)をしない。正しく訂正・追記を行う。
- 活発な質問や意見交換ができ、より実践的なアドバイスも戴くことができ、充実した講義になりました。

最後に、紛争予防のために一番大切なことは、患者さんとよりよい人間関係を形成することです。そのためには、患者さんの最も身近にいる私たち看護師の力が必要です。どうしても起きてしまう紛争があります。その場合に備えて、日ごろからより良い看護ケアを提供するとともに、適切な記録を記載することを心がけていただければと思います。と語られました。



新 役 員 紹 介



和歌山県看護連盟 監事

古田 雄也

この年度より監査幹事に就任した古田雄也です。青年部長と兼任で勤めさせていただきます。看護連盟に加入し、さまざまな研修などを通して、連盟の活動により、僕たち若手看護師が安心して働ける環境ができてきたということを知りました。またその中で看護師の処遇にも改善の余地があり、看護師の代表を国会に送る必要性も学ぶことができました。未熟ではありますが、会長をはじめとする先輩方にご指導してもらいながら、頑張ります。よろしくお願いいたします。



和歌山県看護連盟 和歌山第2支部支部長

大又 裕美

和歌山第2支部の幹事を務めさせていただくことになりました。
臨床や看護教育の場で勤務し、よりよい看護となるよう、また看護の学びの場として最善のものとなるよう取り組んできました。その中で看護職の働く環境整備、看護教育の改善など制度の改正などが大きく関与していることを知り過ぎてきましたが、今回の役割を担っていくには理解が乏しいと感じています。ご指導・ご協力に下、役割を果たしていきたいと思いを。



和歌山県看護連盟 日高支部支部長

小川 美知

この度、日高支部長をさせていただくことになりました。まだまだ勉強不足で分からない事も多いですが、諸先輩方のお力を借りながら、大役を務めあげられるよう努力していきたいと思いを。

未だ終息の見えない感染の中、最前線で働く皆様の声が少しでも多く国会に届き、看護の現場が少しでも働きやすいものになるよう取り組んでまいりたいと思いをするのでどうぞよろしくお願いいたします。



令和4年度日本看護連盟通常総会に オンライン参加をして

和歌山県看護連盟 幹事長 小泉 美穂

日本看護連盟通常総会が、令和4年5月25日(水)ザ・プリンスパークタワー東京で開催された。今年も新型コロナウイルスの感染予防対策のため、会場参加は各都道府県4名の制限があり、オンライン参加の代議員には、事前に委任状提出の指示があった。東京会場には、代議員544名のうち、会場参加131名、委任状421名、その他、役員・顧問17名、議長団2名、一般参加9名の計580名の参加でした。当看護連盟からは、代議員は6名のうち、会場参加は、石橋会長、岩橋副会長、川村監事の3名、オンライン参加は、亀井監事と小泉の2名。都合により1名は欠席した。

冒頭、日本看護連盟大島敏子会長は、コロナ禍の中最前線で働く看護職に敬意を表す。COVID-19の新たな変異株のニュースもあり、今後お互いに支え合い頑張ろう。これからの参議院選挙に向け ① とも のう りおの公式アカウントに登録しよう ② 後援会名簿をさらに集めよう ③ 期日前投票の実施 の3つの事を会員の末端まで呼びかけよう。今回の選挙は、看護職の給与アップ!! です。友納理緒候補が高得点で当選すること。看護の未来は、あなたが担っている。看護協会会員と共に頑張ろう、と挨拶をされた。



とも のう りお 東京決起大会

続いて、福井トシ子日本看護協会会長が、終わりの見えないコロナ禍の中、働く看護職に感謝する。看護連盟と緊密に連携し、看護職の処遇改善に今年度は予算化して検討することになったが、次年度は看護職全般に行き渡るよう働きかけていく。ロシアのウクライナへの軍事的侵攻による人道的危機に、ICNと協力し避難者支援を行っている。日本の未来のため、若い人も政治に目を向け、看護職が力を発揮し、友納理緒候補を国会に送り出そう。と挨拶をされ、続いて、来賓の挨拶があった。

その後、議長2名が承認され、執行部から、会計報告、スローガン、次年度活動計画などの報告があり承認された。令和4年度役員改正については、午前中の都道府県会長会で、今後決めていくことに決定したと報告があった。

最後に、原政代副会長が閉会の辞を述べ、通常総会は無事終了した。



日本看護連盟通常総会の会場



日本看護連盟 大島会長挨拶



令和 4 年度 和歌山県看護連盟通常総会に参加して

日本赤十字和歌山医療センター 西 勝美



令和 4 年 6 月 14 日、和歌山県看護連盟通常総会が和歌山県勤労福祉会館 プラザホープで開催されました。今年度も新型コロナウイルス拡大のため、各施設での参加者の制限が行われ、会員 1,201 名のうち、出席者は会員 29 名、委任状 1,017 名、議長団 2 名、役員 25 名の計 1,071 名での開催となりました。

まず、和歌山県看護連盟石橋隆子会長が、今年 7 月 10 日に行われる第 26 回参議院選挙に向けて、短い期間での選挙戦になるが投票に繋げて頂きたいと話されました。

続いて、日本看護連盟大島敏子会長が、ビデオメッセージによる挨拶がありました。医療現場の最前線で働いている方々への感謝を述べられ、7 月に控えている参議院選挙では組織内代表として友納理緒さんが正式決定され、初戦の為、知名度をあげるために短期間に正しい情報を SNS やライン、ツイッター、インスタなどを利用し仲間に拡散していただきたいと話されました。

そして、友納理緒さんからもビデオメッセージがありました。医療・看護の現場で発生している問題を発信し、法律を変えていくためには、皆さまの声を一般の方へ伝えていくことが必要である。それが看護師のためであり、看護師が健康に働けることが患者さんも安心して療養生活を送る事ができる。快適に働き続ける看護を守るために取り組んでいきたいと話されました。

続いて、議長団 2 名が選出され、活動報告と審議が行われました。

各委員から会議・研修報告、今年度の事業計画、会計報告、監査報告があり、審議事項については審議後承認されました。最後に小泉幹事長が、全国的に看護連盟会員が減少の傾向にあり、和歌山県も減少しているため、自分たちの将来にかかわってくることを知ってもらい、会員や賛助会員の確保に向け地道に取り組んでいくこと、参議院選に向けては目標 6700 票、投票獲得数 2250 票を目標に友納理緒さんの認識度を上げて投票に繋げてもらうよう期日前投票も含め勧めていくよう協力してほしい旨を話されました。

青年部活動報告

和歌山県看護連盟 青年部 部長 古田 雄也

全国青年部代表者会議、ポリナビワークショップ 5月24日に会場とオンラインの併用という形で、青年部代表者会議と全国ポリナビワークショップが開催されました。

青年部代表者会議では自民党よりお招きした講師の先生により、参議院選挙の基本や、ネットやSNSの選挙での活用について研修をしていただきました。各種SNSの特性やネットで発信する際のポイントや注意点などについて詳しく学ぶことができました。その後「とものうりお」さんの現在のSNSの状況などの情報共有をおこないました。連盟として今後の取り組みの方向性を統一しました。

今回の企画は看護版「54字の物語」というテーマで、実際の自分の思いや体験を54字で表現するというものでした。看護学生、現役看護師ともにたくさんの作品が出展されました。学生の作品では授業の様子や、実習での体験談など学生時代に、自分自身も同じ思いや体験をしたような作品が多く、とても共感できました。また現役看護師の作品では、実際に勤務して体験した臨床の場面や、患者さんとのやりとりなど、より具体的かつ実践的な看護の場면을表現している作品が多く、こちらも共感できる内容が多かったです。

作品を紹介したあと学生部門、看護師部門と分けて投票がおこなわれました。実際の選挙同様、投票の際に誤字がある票に関しては無効として集計し、参議院選挙の比例代表において議席を配分するドント方式を用いて、上位5作品を選出するなど、楽しみながら選挙を学べる内容となっていました。

企画終了後は看護師の現在の処遇に関して、他産業や他のコメディカルと比較した年齢階級別月額給与、医療職俸給票を用いて研修をおこないました。その上で看護師の処遇改善が必要であり、そのためには政治の力が必要であることを参加者に伝えることができました。コロナ後では初となる会場も用いたハイブリットイベントとなりましたが、いい会となりました。

コラム「串本の海」

僕の出身地は本州最南端の串本町です。串本と言えばなんと言っても綺麗な海だと僕は思っています。実は串本の海には世界的にも類を見ない環境が整っているんです。今回はそれを紹介したいと思います。

串本は北緯33度30分という位置にあり、本来ならば海藻が生い茂る温帯の海に属しますが黒潮の働きによって温められ、南の海と同様の珊瑚礁が形成されています。世界で最も北にある珊瑚礁です。最南端であり最北端ということですね。なんだかややこしいですね(笑)。

本来珊瑚礁は珊瑚の死骸が元になった石灰石の上に群生するのですが、串本の珊瑚礁は普通の岩石の上に群生しています。夏には南国のような珊瑚礁、冬には海藻が生い茂る温帯的景観と熱帯的景観が入り混じる世界的にとっても珍しい環境です。その環境が評価され、2005年(平成15年)にラムサール条約という条約で保護されました。

このラムサール条約、できた当初は主に水鳥の湿地を保護するためのものだったのですが現在では人々にとって重要な環境を保全し、賢明な利用を提唱しています。目視できる生物の多さからダイバーの聖地とされており、「串本の海が澄んだ時は沖縄を越える」とダイバーにも賞賛されています。

また新鮮な魚も豊富に採れ、僕も小さい頃から魚を食べて育ちました。その中でも僕が一番好

きなのは「カツオ」ですね。串本にも「萬口」さんというカツオのお茶漬けが有名なお店があります。串本にいらした際はぜひご賞味ください。



「とものお りお」決起大会に参加して

和歌山県看護連盟 和歌山第1支部長 **小林 春子**

令和 4 年 5 月 28 日、大阪天王寺都シティにおいて、大阪府・奈良県・和歌山県・京都府看護連盟合同での決起大会が盛大に開催されました。コロナ感染拡大が不安な中、和歌山県からは少し寂しい参加人数でしたが、会場は、友納氏のイメージカラーのイエローで統一され選挙の幕開けを感じさせられました。

友納理緒氏、大阪選挙区候補予定者 松川るい氏、京都府選挙区候補 吉井あきら氏の入場の後、主催者挨拶、来賓挨拶と続きました。来賓には、衆議院議員 宗清皇一議員、参議院選対委員長 太田房江議員、他「看護を考える地方議員」の多くの議員さんが応援のため参加してくださいました。党を挙げての応援への感謝と、日頃から議員さんとの連携を密にしている看護連盟の力を感しました。

2名の候補予定者の決意表明の後、友納理緒氏の決意表明があり、看護職を目指した動機、看護師から弁護士、弁護士から政治家と目指すまでの道のりを話され、様々な課題を解決するためには法律や制度を変えないと問題解決にはならないと考え国政の場で力を尽くしたい、という内容でした。現状に満足せず、あえて大変な道を選んだ、それはすべて看護職、国民への思いからの行動です。国民にとって大きな影響力のある友納さんを当選させる事が私たちの役割だと確信しました。



委員会活動紹介

教育委員会



和歌山県看護連盟 教育委員会 前垣内 真由美

教育委員会活動について紹介します。

活動内容は、研修会を通して看護連盟活動の理解を得ながら入会促進を図っています。

教育委員は現在、男性看護師2名、女性看護師7名の計9名で担当しています。毎月第1金曜日には定例会議があり、報告事項や活動報告のあとに、各委員会に分かれて研修の企画立案をおこないます。研修企画では、参加者の要望も含めた内容を取り入れるようにしています。コロナ禍前に利用していた会場もソーシャルディスタンスの観点から、場所の見直しをしなくてはならなくなったため、開催方法については、集合研修のほかに、オンライン研修も取り入れました。オンライン研修では、パソコンなどのデバイスがあれば受講できるため、参加者からは「勤務先や自宅で受講することができるので時間短縮になる」との意見をいただきました。研修後は参加者のアンケートを基に、次年度の教育計画に反映させています。

今年度は、癒しの音楽、笑いとヨガ、メンタルヘルスケア、看護職からの政策提言など、5回/年を予定しています。今後も皆様のご意見を参考にしながら、多様な研修企画をおこなっていきたく考えています。





会員入会受付中!



看護連盟の活動を支えるのはあなたです。
会員一人ひとりの行動が、目的達成の原動力、
あなたの参加を期待します。

和歌山県看護連盟に
あなたも入会しませんか?



和歌山県看護連盟では、令和 4 年度の
会員・特別会員・賛助会員の入会を受け付けています。多数の入会をお待ちしています。

日本看護連盟は、国民の健康の守り手として働いている、保健師、助産師、看護師、
准看護師の団体です。日本看護協会の会員であれば、誰でも連盟会員になれます。

和歌山県看護連盟
ホームページ▶



和歌山県看護連盟通常総会が無事終了しました。
総会にて退任される役員の方については連盟活動に尽力していただき本当に
ご苦労様でした。
また今後は新役員、現役員共に力を合わせて頑張りますので引き続きご支援と
ご協力をよろしくお願いいたします。



(広報委員一同)

東洋羽毛

睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める
充実したセミナーをご用意しています。
正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩む
お手伝いをさせていただければ幸いです。

*オンラインセミナーの開催も承ります。

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策（検温・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等
の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等）を行いながらセミナーを実施しています。

今よりもぐっすり、
幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです

《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修
- 学校保健委員会
- メンタルヘルス研修
- 高齢者の睡眠ケア

*他、施設内研修などご相談承ります
(事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です)

◆セミナーに関しましては、二次元バーコードより
お問い合わせください。担当よりご連絡させていただきます。
<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>



東洋羽毛関西販売株式会社

和歌山営業所 和歌山県和歌山市吹屋町3-44フリーコール



0120-32-7766